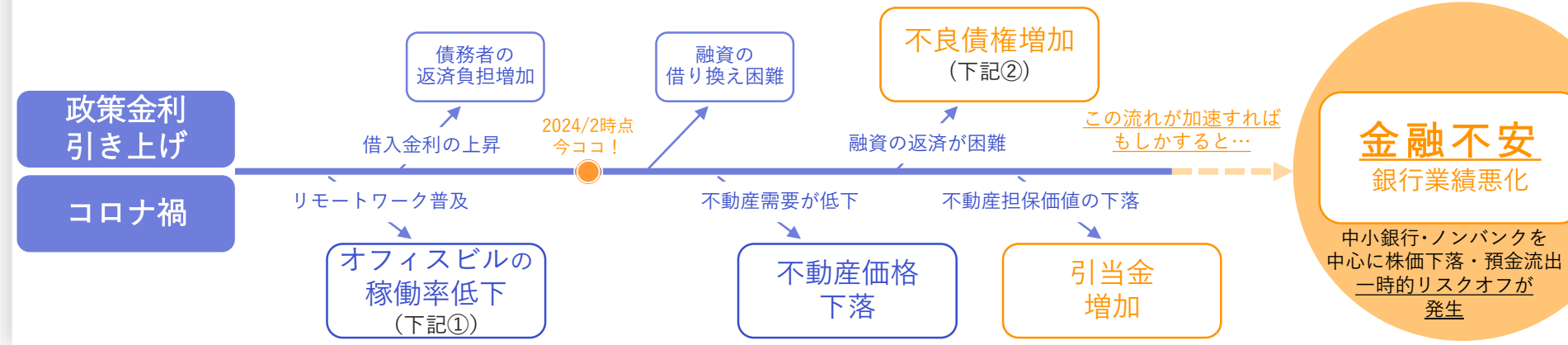


# リそな経済フラッシュ (米国の金融不安?へのリスクシナリオ)

2024年 2月 22日  
りそなHD 市場企画部  
担当: 苅谷

## 商業用不動産問題と米国金融不安に至る流れ



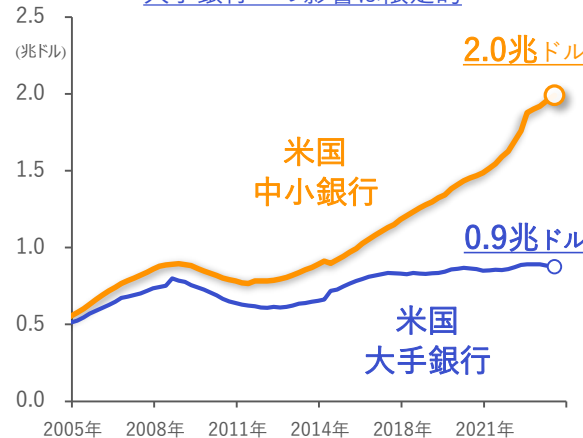
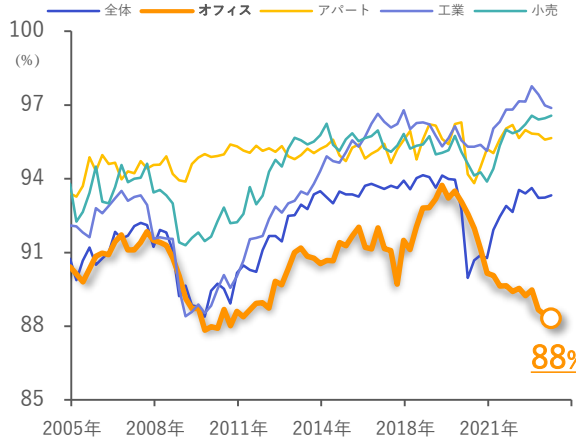
## 現状は中小銀行への影響に留まる公算

【①用途別の稼働率】

稼働率の低下はオフィスにのみ留まる

【②商業用不動産融資の残高】

商業用不動産向け融資は中小銀行が大半で、  
大手銀行への影響は限定的



## 金融不安拡大のリスクシナリオ

インフレ再燃による再利上げや高金利環境長期化による  
不良債権の一段の増加

借り換えが困難となり、債務不履行が増加  
(2024~2028年に商業用不動産ローン2.8兆ドルが満期到来)

当局が金融機関へ規制強化(引当金の積み増し規制等)

景気減速によって広範な用途に稼働率の低下がみられ、  
不動産価格が急落 など

金融機関の  
株価下落・預金流出が加速

米国の金融不安に拡大、リスクオフへ  
早期利下げ圧力も高まる

出所: Bloomberg

◎注意事項

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。  
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。